

令和2年度7月専決予算

予算の概要

福井県

令和2年度7月専決予算

新型コロナウイルス感染症に関する緊急的な対策経費を計上

※追加で必要な支援などについては、今後の補正予算等に対応

予算の規模

一般会計の7月専決予算の規模は 249百万円

この結果、一般会計の予算現計は 5,363億円

※元年度および2年度の
補正予算等を含めた累計額 491億円

補正予算	14,255百万円
専決予算	34,609百万円
	(専決予備費500百万円を除く)
予備費	286百万円

会計区分	2年度			元年度 6月現計予算 百万円	増減 百万円	伸び率 %
	既決予算 百万円	7月専決予算 百万円	現計予算 百万円			
一般会計	536,029	249	536,278	494,205	42,073	8.5

専決処分日

令和2年7月22日(水)

1 検査・医療体制の強化

予 算 額
[2年度6月現計]
(単位：千円)

㊦ 新型コロナウイルス感染症対策事業 (健康福祉部保健予防課) 52,500
新型コロナウイルス感染症の検査について、第2波に備え、県および医療機関での検査に加え、民間機関への委託検査の体制を整備し、さらなる検査体制の強化を図ります。 [2,578,461]
事業内容 民間機関における検査機器等の導入を支援
財 源 包括支援交付金(国10/10)

㊦ 新型コロナウイルス感染症クラスター防止協力金 (健康福祉部保健予防課) 30,000
感染症患者が発生した事業所等について、感染拡大防止に積極的に協力した場合に協力を金を支給します。 [-]
支給要件 県の協力依頼に応じた事業所で、以下の全ての要件を満たすもの
従業員等のPCR検査受診に協力したとき
県による当該施設名、所在地、感染発生日時等の公表に同意し、公表が行われたとき(利用者名簿の提供でも可)
その他保健所が行う調査に対して全面的に協力したとき
支 給 額 50万円/事業所(一定期間(14日間)休業した場合は加算)
加算額 法人 +50万円
個人事業主 +20万円
財 源 地方創生臨時交付金(国10/10)

2 安心できる県民の暮らしを確保

㊦ 県有施設における感染拡大防止事業 (県有施設所管課) 166,500
感染拡大防止ガイドラインを遵守し通常よりも広い会場を確保するなど、感染症対策に留意しながら県有施設においてイベント等を開催できる環境を整えます。 [-]
事業内容 かかり増し経費となる施設使用料、消毒液、検温員人件費等を支援
補助上限額 101~500人 5万円/日
501~1,000人 30万円/日
1,001人以上 200万円/日
財 源 地方創生臨時交付金(国10/10)

7月専決予算対応 計 249,000

新型コロナウイルス感染症対策予備費（２年度）による対応

○検査・医療体制の強化

・感染症に関する相談窓口に県保健師OBの配置	18,779
・軽症者等宿泊療養施設の整備（福井市少年自然の家等）	13,797
・医療機関への入院調整を行う「入院コーディネートセンター」の設置、感染対策専門チームの派遣	3,130
・医療関係者を応援する横断幕の設置やブルーライトアップの実施	289
・検体採取センターの整備	20,062
・保健所の相談対応や健康観察業務の強化	8,722
・県有施設等における複数の検温が可能なサーマルカメラの設置	8,580

○安心できる県民の暮らしを確保

・「新型コロナウイルス感染拡大防止対策チーム」の設置	9,215
・ラジオや新聞広告を活用し、県内の感染状況や知事からのメッセージなど情報発信	24,190
・県民行動指針周知のため、キャッチコピーやイラストデザインの作成	594
・県民向けマスク購入あっせん事業にかかる購入券の印刷および配布	10,766
・県内における密集場所や人口動態統計データの分析	4,290
・窓口対応にあたる職員のマスク等の購入	7,319
・県庁および警察職員によるテレワーク環境の拡張	24,328
・工事等の随意契約における電子入札システムの導入	3,781
・恐竜博物館の再開に向けた予約システムの導入や安全対策の実施	12,308
・避難所における感染予防資機材（間仕切等）の備蓄	19,228
・来県者に対する感染拡大防止の注意喚起のための看板設置	1,200
・県庁舎、出先機関における飛沫感染防止資材（アクリル板等）の整備	5,337
・経済的に困窮している学生を県が臨時的に雇用	2,963
・県立大学にウェブによる企業説明会等に対応した環境の整備	2,009
・警察留置施設における感染拡大防止資材の整備	126

○学校等再開への対応

・家庭学習用教材の郵送、DVDプレーヤー等の貸与	20,551
・県立学校再開後の健康診断における感染予防資材の購入	2,154
・小中学校における家庭学習用動画本数の充実	9,801
・県外在住高校生の来県時における宿泊の支援	15,943

○県内企業等への支援

・テイクアウト・デリバリーに取り組む飲食事業者等の支援	3,902
・観客が減少した県内トップチーム支援のためテレビ番組による試合内容等の放送	2,420
・旅行者が安心して宿泊できるよう県内の宿泊施設に非接触型体温計の配備	10,285

新型コロナウイルス感染症対策予備費（２年度）対応 計 266,069

【参考】 これまでの補正予算・予備費による対応

① 予備費（元年度）	19,481
・リアルタイムPCRや検査試薬購入 など	
② 元年度2月追加補正・2年度補正予算	1,042,730
・検査試薬等の購入（1,000検体分）や専門外来を設置する際の設備費支援	
・制度融資・経営安定資金（新型コロナウイルス対策分）の拡充	
・経営相談や越境ECへの転換に向けた県内企業の参入促進の支援 など	
③ 元年度3月専決・2年度専決予算	551,285
・医療機関への人工呼吸器等の設備費や個人防護具の整備費支援	
・社会福祉施設等への消毒液等の購入・配布	
・休業、失業等のため収入減となる方への生活福祉資金貸付 など	
④ 2年度4月専決予算（予備費創設5億円を除く）	11,165,570
・制度融資・経営安定資金（新型コロナウイルス対策分）の拡充	
・事業活動の縮小等を余儀なくされた事業者を国の助成金に加え県独自に支援	
④' 予備費（2年度） ※④2年度4月専決予算時に創設（5億円）	266,069
⑤ 2年度4月追加専決予算	20,203,525
・県の休業要請に基づき休業や時間短縮を実施する企業に対する協力金の支給	
・県制度融資の新資金創設および既存資金の融資・据置期間の延長 など	
⑥ 2年度5月専決予算	2,439,374
・対象事業所の増などによる福井県雇用維持緊急助成金の増額支援	
・雇用調整助成金の対象とならない事業者に対する県独自の応援金を支給 など	
⑦ 2年度6月補正予算	11,073,203
・検査機器等の導入や病床の確保、医療・福祉サービス従事者への慰労金の支給	
・県立学校における1人1台のタブレット端末の整備	
・県内観光の推進（旅行代金の半額割引）や県内企業の設備投資への支援 など	
⑧ 2年度6月追加補正予算	2,139,692
・県内観光の推進（旅行代金の半額割引）における支援対象数の拡大	
・雇用調整助成金を受けていない事業者に対する応援金の対象件数の拡大 など	
小 計	48,900,929
⑨ 2年度7月専決予算	249,000

累計額 49,149,929